

# つなぐ



＜設立状況(R6.4.1) 全41地区中＞	
まちづくり協議会	30(32地区)
まちづくり協議会準備会	1(1地区)

Vol. 55

発行：松山市役所 まちづくり推進課 TEL: (089) 948-6963 FAX: (089) 934-1821

H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/tikudayori.html>

Facebook : <https://www.facebook.com/machijoho>

Facebook まちづくり協議会情報局



## 雄郡地区まちづくり協議会 令和6年2月16日 in 雄郡公民館

### 待ちに待った4年ぶりの開催！「音楽と芝居」



マンドリンやギター、オカリナなどの音楽コンサートに続き、4年ぶりに芝居の公演。地元劇団「ザ・ゆうぐん一座」10人による、江戸時代を舞台にした笑いと涙の人情劇に、復活を待ち望んでいた観客は笑い、拍手し、会場は大いに盛り上がりました。

「ザ・ゆうぐん一座」のお芝居は脚本から演出、舞台道具に至るまで全て手作り。脇役・左之助を演じた雄郡地区まちづくり協議会福祉部長の上谷進さんは「4年ぶりの開催で、団員みな気合十分でした。気合が入りすぎて、舞台セットの費用が少し予算オーバーしてしまいました」と笑いながら振り返っていました。



雄郡地区まちづくり協議会 「音楽と芝居」  
 立岩地区まちづくり協議会 大好きな立岩を盛り上げたい！活動紹介  
 まちの宝を未来へ繋ぐ！「地域の宝みがきサポート事業」紹介



# pick up!

## 立岩地区まちづくり協議会 「大好きな立岩を盛り上げたい！」 そんな思いでまちづくりに取り組んでいます



立岩地区まちづくり協議会で部長として活躍されているお二人を取材させていただきました。お二人の共通点は「立岩が大好きで立岩に帰ってきた」こと。立岩への思い、まちづくり協議会の活動への思いや今後の展望などを聞いてみました！

### 健全育成部長 大久保 美香子さん

(写真の左端が大久保さん)

教頭で立岩小学校勤務になり、校長昇任で立岩小学校に帰ってきました。立岩の、「自然豊か・人材豊か・人情豊か」であるところが大好きです(\*^^\*) また、「好きです、立岩」という言葉がとても好きです。地域と連携しながら、子どもたちの地域愛を育てています。

Q.まちづくり協議会でどのような活動に取り組まれていますか？

A.児童数の減少で子どもと関係する部がなくなってきたため、小学生との交流で「やめる」から「できることをする」に方向転換し、地域の力も借りながら活動しています。



2月4日立岩地区防災訓練 in 立岩小学校

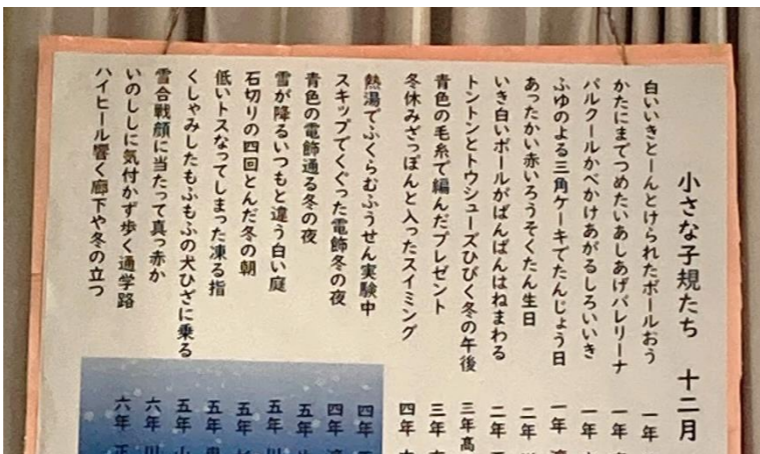
子どもからお年寄りの方まで、立岩地区のみんなが協力して、真剣に取り組みました。

Q.まちづくり協議会で活動していてよかったことはなんですか？

A.学校と地域との連携ができたこと、学校のことを地域に情報発信できたことです。

Q.今後の抱負を教えてください。

A.立岩小学校が力を入れて取り組んでいる「俳句」を通して、立岩の魅力・子どもたちの様子を発信し、立岩を元気に盛り上げていきたいです！！



個性溢れる素敵な句が沢山！(^^)/(まち協事務所)



見事グランプリ受賞!おめでとうございます!

立岩小学校では令和4年度から俳句の取組みに力を入れており、毎月、立岩の自然を俳句で表現し、児童たちの作品を公民館、郵便局、まちづくり協議会事務所等に掲示しています。2月18日に開催された“ことばのがっしょう”群読コンクールでは、自分たちで作った俳句を入れて創作した群読を披露し、グランプリを受賞。子どもたちの努力が、立岩に元気と勇気を届けてくれました。

## 立岩地区ってどんなところ？

松山市北部の山間にある、高縄山や立岩川等の豊かな自然環境や米、野菜などの美味しい農産物に恵まれた地区です。区長会・公民館を中心として、小学校等とも連携しながらまちづくりを進めています。春には立岩小学校裏の山に満開のツツジが咲き誇ります。



### 環境部長 佐田 香織さん

(写真の中央が佐田さん)



立岩出身。立岩小学校で過ごす日々が楽しく、子どもながらに思っていた「母校に子どもを入学させたい」という夢をかなえるために結婚出産後に夫と子連れでUターン。現在は映像制作会社を夫婦で営んでいます。

立岩の自然がいっぱいでのんびりできるところや、地域の人と挨拶を交わすことができる心の距離感が好きです。また、小学校が全校20名程度であるため、学年間わず仲良くなれるところ、公民館活動などイベントや行事で、地域の人々で協力しての運営がとても楽しく、立岩の魅力だと思います！

Q.まちづくり協議会でどのような活動に取り組まれていますか？

A.小中学生が環境関連の活動をする「子ども会議」の世話人として、子どもたちが学校ではできない体験をお手伝いしています。



子どもたちが意見を出しあい、協力して設置をして、「鏡餅」の素敵なイルミネーションを完成させました。

Q.まちづくり協議会で活動していてよかったことはなんですか？

A.活動後に子どもたちが「楽しかった！」と言ってくれた時が最高に嬉しいです。

Q.今後の抱負を教えてください。

A.私のように、立岩で過ごす日々が楽しくて、将来立岩に戻ってきたいと思える子どもが増えてほしいです。そのために今後も地域と連携しながら活動を続けていきます！

立岩地区まちづくり協議会が活動の様子をfacebookで紹介しています！ぜひcheckしてみてください(^^♪ ▶▶▶



教えてもらいながら火起こしに挑戦！





# ★ まちの宝を未来へ繋ぐ



## 「地域の宝みがきサポート事業」をリニューアルしました★

### 補助対象事業

これまでの対象整備

- ・解説板の設置
- ・案内標識の設置
- ・アクセス向上、滞留時間延長のための整備

プラス

＋ これらも補助の対象に追加します

- ・地域の宝を紹介するホームページや、冊子などの作成
- ・地域の宝を守る屋根や壁などの付帯施設の整備

### 申請回数

地区での申請は通算3回まで



この制限を撤廃し、何回でも活用可能に！

※地区で、年度に1回限りの申請である点は、従来通りです。

### 複数の地域で共同しての整備が可能に！

・関連性のある地域資源について、複数の団体で共同して整備することができます！

その場合、補助上限額は30万円×(申請する団体数)となります。

### 活用例

A地区がまとめて業者に発注

A地区

正岡子規の句碑

同じデザインの  
解説板

【補助上限 60万円】

正岡子規と高浜虚子の句碑について、句碑の内容と、当時の2人の子弟関係がわかる解説版をそれぞれ設置

⇒A・B地区間の回遊性を高める

B地区

高浜虚子の句碑

同じデザインの  
解説板



### 新たな相談窓口「宝みがきサポートデスク」を設置

- ・文化財課など関係する課と連携した窓口を設置し、申請のサポートをさせていただきます。
- ・補助金の申請を検討する際に、地域の宝について、疑問に思うことや、お困りごとがありましたら、お気軽にご連絡ください。



### お問い合わせ先

松山市役所まちづくり推進課 宝みがきサポートデスク

電話:948-6996 FAX:934-1821

松山市ホームページに制度の詳細や過去の実績を記載しております。▶▶▶▶



ホームページ